

錦城高校新聞

題字 井口 文章
再刊 第235号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2017

みんなでつくる
錦城高校新聞

1面…正しくゴミ分別できていますか?
野球部 西東京大会 4回戦突破!
2面…生徒会、現状を見つめなおす
3年生「次の選挙行きたい」8割

正しい分別、知っていますか?

錦城のゴミ分別の実態調査

最近、錦城生がゴミの分別をできていないことが問題になっている。そこで錦城生のゴミの分別の実態調査をし、正しい分別の仕方や、地域ごとの分別の仕方の違いなどを調べてみた。

テスト前にゴミの分別について注意喚起されていたのを覚えているだろうか。中央委員が昼の放送で2回注意を促し、またHR委員会でも話題となり各クラスに伝えられた。栗林先生によると、それら

の効果もあって、ゴミの分別は少しずつ改善されている。編集部で分別してみると、実際に分別は出来ているの



可燃ゴミの袋の中からストローが付いた紙パックを取り出し分別する



不燃ゴミの中に入っていた紙パックや割り箸、紙くずなど

その結果、全体的に可燃ゴミと不燃ゴミの分別はしっかりとできている印象。しかし、ビンや飲み干した紙パックのストロー、パンなどの袋の分別がどのクラスも間違っている。いくつかのクラスでは何本かペットボトルが捨ててあったが目立っていた。また、調査をしている際に、生ごみのような臭いがした。パック飲料の飲み残しや食べ残しがあり、これが臭いの原因だと考えられる。こうした臭いは、飲み残しな

旧校舎と武道場は2学期からLEDに



LEDの取り付け作業をする業者の方々

理由から2Lがプレレストとして選ばれた。そこで、責任者で事務長の眞野満さんに話を聞いた。眞野さんによると、今回2号棟をLEDにすることになった理由は2つ。1つは、現在2号棟で使用している照明器具の生産が停止してしまうこと。2つは、LED照明器具の生産が停止してしまうこと。今回は2号棟のみだが、いずれは1号棟(新校舎)も交換するそうだ。実際に変更された感想を聞いた。もう1つは、2Lの生徒に聞いてみたところ、明るくなり黒板が見やすくなった。など良い印象を受けているようだ。

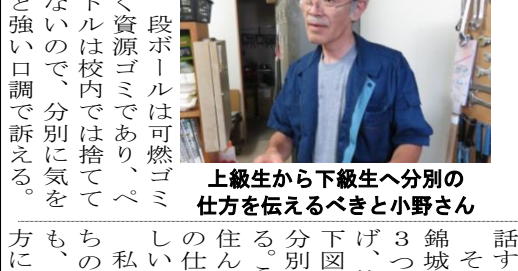
6月22日(木)に2Lの照明がLEDに交換された。2号棟(旧校舎)と武道場は全て品がなくなるため、2号棟のLEDになる予定で、職員室全教室の照明を替える必要があったという。もう1つは、2Lの生徒に聞いてみたところ、明るくなり黒板が見やすくなった。など良い印象を受けているようだ。

七夕飾りで星に願いを



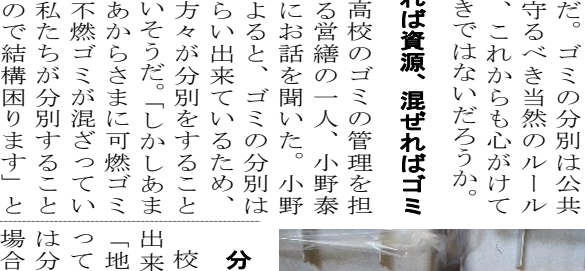
期末テスト前日の7月6日(木)、翌日の七夕に向け、新校舎3階の3M教室前に見事な七夕飾りが飾られた。笹は曹順一くんら3M男子3名が小平ふるさと村でもらってきたそうだ。企画者の土田裕己くん(3M)は去年もこうした飾りを作ったが「今年は廊下に置いたことで他クラスの人や先生を含め100枚ほど短冊を飾ってもらいました」と嬉しげに答えてくれた。

上級生から下級生へ分別の仕方を伝えるべきと小野さん



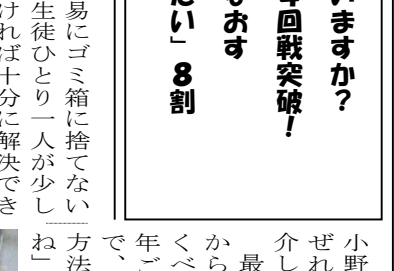
また、段ボールは可燃ゴミではなく資源ゴミであり、ペットボトルは校内では捨ててはいけないので、分別に気を付けてと強い口調で訴える。私たちの生活をもっと気持ちの良いものにするためにも、今一度普段のゴミの捨て方について考えてみたい。

分ければ資源、混ぜればゴミ



錦城高校のゴミの管理を担っている菅野の一人、小野泰浩さんにお話を聞いた。小野さんによると、ゴミの分別は8割くらい出来ているため、菅野の方々が分別をすることは少ないそうだ。「しかしあまりにもあからさまに可燃ゴミの中に不燃ゴミが混ざっていると、私たちが分別することになるので結構困ります」と話す。

野球部西東京大会ベスト16

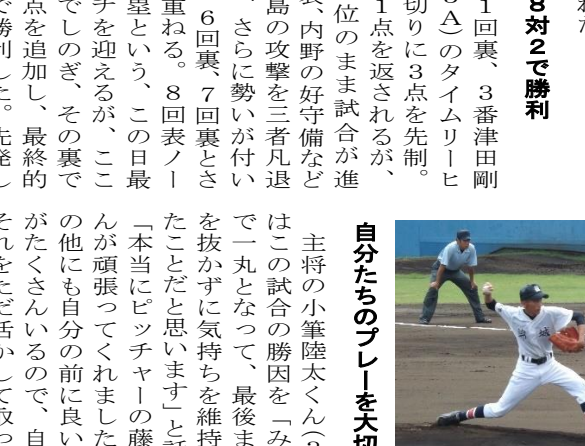


第99回全国高等学校野球選手権大会西東京大会第4回戦、錦城高校対拜島高校の試合は7月18日(火)にネット多摩野島スタジアムで予定されていたが、雷雨により延期となり、19日(水)市営立川球場で行われた。

	可燃ゴミ	不燃ゴミ	資源ゴミ	その他
錦城	紙くず、木、生ごみ類、ジュース・牛乳紙パック類	ストロー、レジ袋、パンの包装ゴミ、ラップ、トレー、輪ゴムなど	段ボール	ペットボトル、ビン・カン(校内では捨てない)
小平市	生ごみ、枝木、菓子袋などの薄いプラスチックなど	ガラス、プラスチック製品、金属類、発砲スチロール、傘など	雑がみ、新聞紙、かたいプラスチック容器など	
練馬区	生ごみ、汚れた落ちない容器包装プラスチック、革靴など	金属類、ガラス類、傘、陶器類、電子体温計など	容器包装プラスチック(ボトル類、トレー等)、古紙、びん・かん・ペットボトル	
所沢市	生ごみ、保冷剤、乾燥剤など		プラスチックごみ(レジ袋、パック等)、ペットボトル、びん・かん	

校内と、錦城生が多く住んでいる3つの地域、小平市・練馬区・所沢市のゴミの分別の仕方の違い

自分たちのプレーを大切に



力強い投球をする藤田くん

主将の小筆陸太くん(3B)はこの試合の勝因を「みんなが一丸となって、最後まで気を抜かず、最後まで粘ってきたことだ」と話した。「本当にピッチャーの藤田くんが頑張ってくれました。その他にも自分の前に良い選手がいたから、自分も頑張ることができた。自分も頑張ることができた。自分も頑張ることができた。」と少し照れた様子で話した。

悲願の神宮球場まであと一勝



「ベスト16は通過点」と語る小筆くん

「ベスト16は通過点」と語る小筆くん。今日の試合については「最初に3点を取ることができたのが良かった。この試合は今までの中で良かったゲームの一つには入ると思う」と答えた。先生「まあ錦城生にしては粘り強かったんじゃないですかね」と笑いながら話してくれた。

むらきき草

家族での遠出の際、高速道路のサービスエリアでピッチャイクをする女性を見かけた。彼女が車の中で、旅の話をして色々と話してくれた。トラックなど普段乗ることがないような車に乗せてもらったときには見える景色が全然違うことに気がついたり、それまで全く知らなかった土地で「今度こちから来たら泊まっていいよ」と言ってくれる新しい知り合いがいたりしたこともあった。最近では、ブログ読者から譲り受けた熟海の家を、誰でも使えるように開放している。興味を持った幅広い年齢の人々が全国から集まり、新たなつながりが生まれているようだ。死者行方不明者合わせて1万8千人を超える東日本大震災が発生した年。今年の漢字には「互いに助け合って生きる」という大切さを改めて感じたと約6万票で「絆」が選ばれた。被災地にもたくさんの方々が支援を送られ、新たな人と人とのつながりが生まれ復興に向けて進んでいるように見られた。しかしあれから6年、ボランティアで知り合った現地の人たちなどから話を聞くと、メディアでの報道や支援が減って、震災が人々の間で風化していると感じるそうだ。文化部のインターハイと言われる総合文化祭が、今年には宮城県で開催される。新聞委員会編集部も、都代表として参加する。大会中は、全国の新聞部員と、石巻の市場や名取の仮設住宅など、被災地の復興の現状や課題を研修取材する。錦城高校新聞でも、被災地の風化していく現状や、そこで生まれ続けているつながりを取材していきたい、みんなに伝えられたらと思う。

(棟)

任期残り3カ月、課題残る生徒会

これまでの問題を総ざらい

現在の生徒会役員5名が信任されてから8か月。5人に集まってもらいインタビューを行い、今までの活動を振り返り、現状を振り返る。

あの日から2カ月

意見箱を斬る

新学期が始まり、5月ついに携持持ち込みが認可された。認可された5月に栗林先生は「今まで以上に自分たちが律することが出来るかが問題」と話していた。認可されて2カ月、今の状況はどうなのか。中央委員5人、話を聞いた。



今後の課題について語る副会長

いつも以上に分別を

1面でも取り上げたが、ストローと紙パックを一緒に捨てていたり、紙パックをつぶしてないなど、ゴミの分別、捨て方も問題になっている。「今の錦城生に分別する意識がない」と中央委員全員が感じていた。特に錦城祭では生ゴミが多くなるため、いつも以上に分別してほしいと訴えている。

食堂利用の見直しを

最近、食堂の利用状況が悪く、椅子をしまっていないなど、消しゴムのカスがテーブルにそのままだったりしているという。副会長の村本夏望さん(2A)に聞くと、先生



掲示板の設置作業を行う中央委員会(215号より)

今後の活動について

今期の生徒会は、目標として

錦城の近くに「天井てんや」



6月7日(水)に、錦城高校から新小金井街道と新青梅街道の交差点を越えた所に「天井てんや」小平大沼店がオープンした。海老・いか・白身魚・かぼちゃ・いんげんの5種の天ぷらが載った天丼など、様々な天丼を販売している。部活帰りに寄ってみたいはかがだろうか。

君の手で新聞を作ってみませんか
新聞委員会編集部員募集中
文章を組み立てるのが苦手でも、大丈夫。
写真を撮りたい!パソコンを扱うのが得意だ!
という人は、ぜひ新聞委員会編集部へ!!

「見える生徒会」を掲げていた。生徒に生徒会の活動を知らせてほしい、何をしているのか「見える」生徒会ということだ。しかし、例えば月に一回の生徒会報発行を宣言していたが実現できていない。今回のインタビューから、生徒会活動がまだまだ十分でない様子だ。現在の生徒会役員は、震災への募金を行う予定だそうだが、今後の積極的な活動に注力していきたい。今年しかできない錦城祭にできるような進めたい。また、代議委員、H R委員との連携状況についても聞いてみた。次号、それぞれの委員に取材し現状を伝えたい。

小平産紅茶の香りが口いっぱい広がる「紅茶豆かん」
昨年8月10日にオープン。店主の鈴木武仁さんと奥さんの二人で営んでいます。錦城卒の鈴木武仁さんは父の流に乗り洋食店を開いたと話していました。昨年9月に小平市役所から、小平ランドのお誘いを頂き、小平産の紅茶と豆そのものを残した一品を出品。みごと審査を通過し、小平ブランドに認定されました。
ここからは、商品の紹介をしていきます!一品目は、小



小平産紅茶の香りが口いっぱい広がる「紅茶豆かん」

大会報告
野球部
▽7月18日
全国高校野球選手権大会西
中央委員会
6.28~7.19
随時活動中

生徒会動静
6.28~7.19
随時活動中

「くだいら食い倒れ」
小平ブランドめぐり
今回は錦城から徒歩10分、東京街道の途中にある「甘味屋(かんぢや)」に行ってきました!
平ブランドの「紅茶豆かん」です。寒天とシロップに小平産の紅茶が使用されており、寒天が隠れるほどの4種類の豆がトッピングされた豆好きにはもってこいのスイーツです。二品目は、「こすずのフインガーシュークリーム」です。米粉を使った焼き立てのシューから、焼き縮みがおこりパチパチと軽快な音が鳴っています。トッピングは塩と粒あん、マーメイドの3種類です。お客さんからは、塩和風な雰囲気のカフェなのと、ゆっくりしたい土曜の午後など、友達とぜひ一緒に足を運んでみてください!(伊)



今回紹介するペットは、3年G組Yくんの飼っている淡水カレイ。魚ということもあり、名前は付けていないそうです。Yくんがカレイに出会ったのは半年前のこと。ペットショップに行ったYくんがカレイを目にし「淡水にもカレイがいるのか!」と驚き、すぐに購入したといいます。Yくんはカレイを買った時について「カレイは体長が大きいイメージがあるけど、僕が見たのは体長3cmくらいの小さいサイズでした。とてもかわいくて、すぐに買ってしまいましたね」と笑顔で語ってくれました。



水槽にピタッとはりついている小さな淡水カレイ

最後にYくんは、「淡水カレイなどの珍しい動物を飼いたいと思う人は多いですが、飼い方をしっかり調べてから飼うようにしてほしい」と話しました。(巴)

ペットメモ
淡水カレイは南米、北米からインド、東南アジアまで淡水の地域に生息するカレイの一種である。淡水カレイで最もポピュラーな種は北米に生息するもので、北米淡水カレイという。この種はカレイにしては珍しく、眼が付いている面でも吸着することができ、飼っていると壁に張り付いているシーンをみることもあるかもしれない。